

関東地域事業用自動車交通事故削減目標及び施策の策定 (計画期間:令和3~令和7年度)

プラン2025

- 事業用自動車総合安全プラン2025に掲げられた削減目標を踏まえ、関東地域事業用自動車交通事故削減目標を設定。
- 関東地域事業用自動車安全施策の策定にあたっては、事業用自動車総合安全プラン2025に掲げられた「取り組むべき課題」及び「施策」を踏まえこれまで実施してきた安全施策を踏襲し、年度ごと関東地域事業用自動車安全対策会議において関係事業者団体及び関係行政機関と協議の上策定。

関東地域事業用自動車交通事故削減目標 (令和7年までに)

《全体目標(全モード)》

- ①24時間死者数⇒**55人以下**
- ②重傷者数⇒**600人以下**
- ③人身事故件数⇒**6,340件以下**
- ④飲酒運転⇒**ゼロ**

《各業態の個別目標》

【バス】	【タクシー】	【トラック】
<ul style="list-style-type: none">○乗客死者数⇒ゼロ○24時間死者数⇒0人○重傷者数⇒45人以下○人身事故件数⇒280件以下○飲酒運転⇒ゼロ○車内事故件数:乗合バス⇒20件以下○負傷事故件数:貸切バス⇒5件以下	<ul style="list-style-type: none">○乗客死者数⇒ゼロ○24時間死者数⇒5人以下○重傷者数⇒175人以下○人身事故件数⇒2,700件以下○飲酒運転⇒ゼロ○出会い頭衝突事故件数⇒330件以下	<ul style="list-style-type: none">○24時間死者数⇒50人以下○重傷者数⇒380人以下○人身事故件数⇒3,360件以下○飲酒運転⇒ゼロ○追突事故件数⇒1,135件以下

参考:事業用自動車総合安全プラン2025

1. 「新たな日常」における安全・安心な輸送サービスの実現

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う運送労働環境の変化と附随作業の増加への対応
- ・人手不足の深刻化への対応、働き方改革の推進
- ・激甚化・頻発化する災害への対応
- ・オリパラ、万博開催等に伴う人流、物流の変化への対応

3. ICT、自動運転等新技術の開発・普及推進

- ・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- ・自動車の先進安全技術の更なる普及
- ・ICTを活用した高度な運行管理の実現
- ・無人自動運転サービスに向けた安全確保

5. 原因分析に基づく事故防止対策の立案と関係者の連携による安全体質の強化

- ・各業態の特徴的な事故への対応
- ・健康に起因する事故の増加への対応
- ・大型車の点検整備の実施の推進
- ・運輸安全マネジメント制度を通じた安全体質の強化
- ・監査のあり方
- ・初任、経験不足運転者への適切な指導監督

2. 抜本的対策による飲酒運転、迷惑運転等悪質な法令違反の根絶

- ・飲酒運転事故件数の近年の下げ止まりへの対応
- ・「ながら運転」の増加への対応
- ・社会的関心の高まる「あおり運転」への対応

4. 超高齢社会におけるユニバーサルサービス連携強化を踏まえた事故の防止対策

- ・依然として多発する乗合バスの車内事故への対応
- ・路線バスにおける車いす使用者に関する車内事故への対応
- ・高齢歩行者の死傷事故への対応
- ・高齢運転者事故への対応

6. 道路交通環境の整備

- ・道路交通環境の整備